

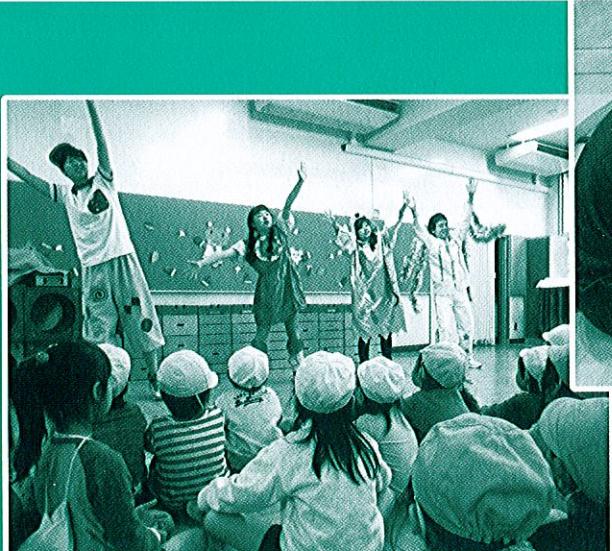
Hi
m

平成27年3月15日発行（毎年7月・10月・12月・3月発行）

春
第128号

わちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 3951-9941 Fax. 3951-9310



～特集～ 地域の子どもたち、若者たちのふれあい

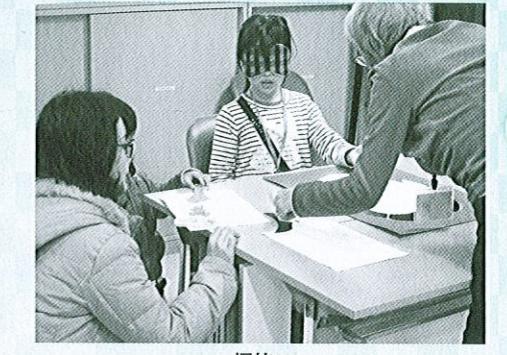
記事がP4、5にあります／特集記事の展示を1階ロビーで行います 3月14日(土)～27日(金)

新春

日本の遊び

一月十日（土）午後一時半～三時半「新春日本の遊び」が開催され、二百十六名の来場がありました。

親子連れや子ども同士、お年寄りが多く、昔ながらのかるた、百人一首、けん玉、お手玉、福笑い、羽子板などで遊び、お汁粉も出て笑顔がたくさん見られました。山田流のお琴の生演奏には、今ではこれを楽しみに来られたお年寄りの固定ファンもおられました。



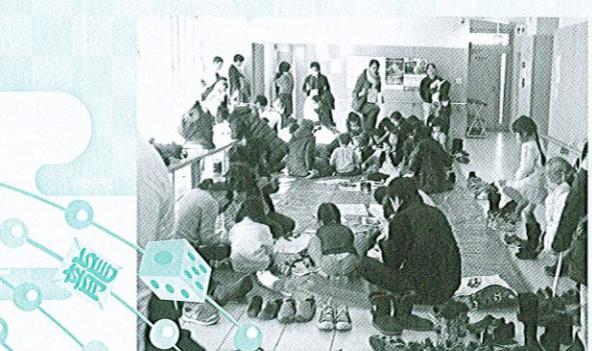
かるた



百人一首



お琴の演奏



絵づけ



けん玉



かるた

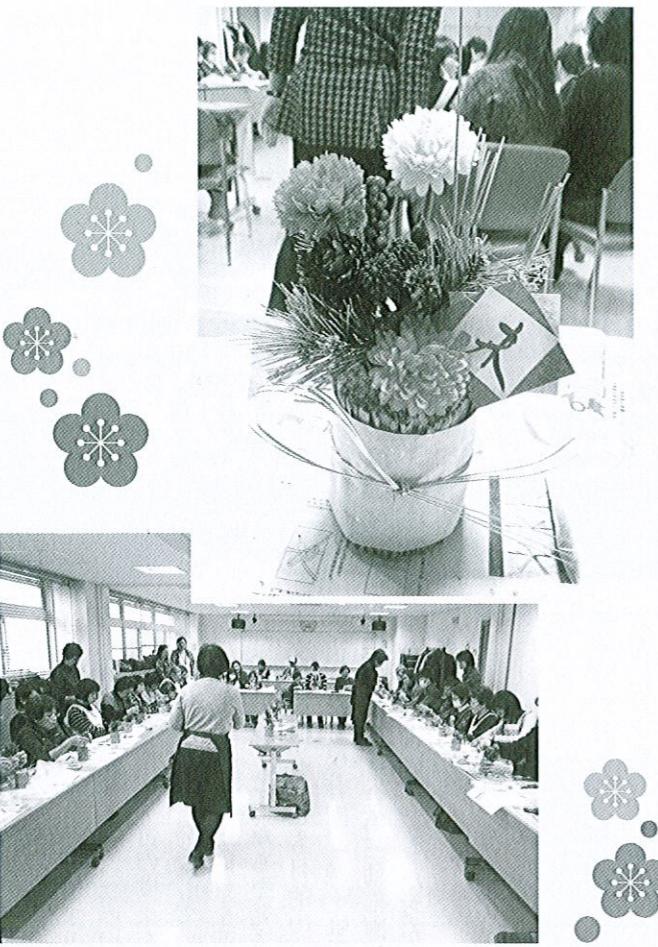
羽根つき



お手玉

◎十一月イベント 手芸教室

十二月十三日（土）小学生の親子三組を含め三十名の参加で、造花や水引きを使つた、門松様式のお正月飾り作りをしました。材料のデザインが何種類かあり、それにより個性豊かな仕上がりとなり、それぞれの出来栄えを楽しみました。



◎三月イベント 日本のおどり文化教室

三月七日（土）午後一時～二時半、三階多目的ホールで舞踊集団菊の会による日本のおどり文化教室が開催されました。日本の美・日本の心（寿菊三番叟）、和の響き（菊花太鼓）、日本のみつり（江戸大神樂寿獅子・越中おわら節・笠踊り・阿波踊り）の三部構成で日本の大切な芸術文化を鑑賞しました。



◆平成二十七年度の主なイベント

六月六日（土）、七月（日）

十一月十五日（日）

平成二十八年一月九日（土）

開館記念イベント
センターまつり
新春日本の遊び

※落合第一地域センターホームページに「おちあい」が載る
ようになりました

特集

地域の子どもたち、 若者たちのふれあい

十二月八日（月）目白大学伝蔵
重遠記念館に於いて、人間学部子ども
も学科の発表会「まみむめめじろ
かきくけこども」が開催されました。
この「子ども学科」では、保育士

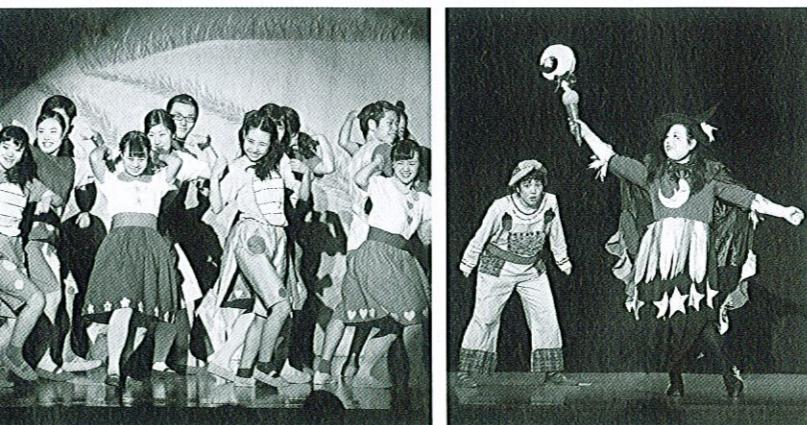
「まみむめめじり
かきくか」じも

た。魔法使いに出会い、魔法を使って素敵な誕生日に変えていこうとす
るあらすじです。

「保育士・幼稚園教諭を育成する学校はたくさんあります。しかしこのような取り組みを、授業ではなく全学年が参加する形で発表している学

十二月八日（月）自由力学部重遠記念館に於いて、人間学部子ども学科の発表会「まみむめめじろかきくけことども」が開催されました。この「子ども学科」では、保育士と幼稚園教諭を育成しています。資格を取るための学習・実習が色々組まれていますが、特に「遊びの大切さを体験し子どもを理解する」ということを教育の重点に置いています。そのような学習の成果をオリジナル創作劇として発表しているのがこの会で、今回第十回目を迎えるました。地域の子どもたちを発表会に招き交流を図ることも目的の一つで、新宿こだま保育園、獅子吼保育園、沼袋保育園、落合第三幼稚園の園児、ほか数十人の子どもたちが招待されました。

本を起こし始めると、からかうが、おもしろいです。役者は三年生が中心ですが、プロ顔負けの演技のうまさには驚かされました。美しく鮮やかで、かつ子どもたちが喜びそうなかわいらしい衣装や、舞台美術にも魅了されます。劇中歌も手作りで、本番ではすべて生演奏でした。楽器などを使った効果音も絶妙で、会場の雰囲気を盛り上げていました。手遊びや歌、踊りをタイミング良く取り入れることで、会場の子どもたちと関わり、その反応を見ながらまた劇を進めます……こうしてリズムよく繰り広げられる展開に子どもたちは見入り、あつという間に四十五分が過ぎました。



◆お兄さん、お姉さん、大好き!
幼稚園児と大学生の交流◆

「まみむめ
めじろかき

習する姿はとても
良くなつてから一

笑ましいものでした。仲に食べたお餅の味は、格

中学校家庭科では、自立と共生を目指すを進めております。「家族・家庭と子ども

◇落合第一中学校三年生
幼児とのふれあい実習

生

学生さんは劇で着る衣装に身を包み、子どもたちと一緒に歌つたり、手遊びをしたりしながらふれあい、その反応を確かめています。発表の当日に自分たちの劇を見せるだけでも十分なはずですが、こうして事前に子どもたちと関わり合いを持ち、より親しみを感じて楽しんでもらいたい、という熱意は素晴らしいものです。子どもたちも、このことがきっかけとなつて、劇への期待や夢が膨らんだようでした。当日、飽きることなく集中して劇を見ていた幼稚園児たち。「楽しかった」「きれいだった」という言葉が聞かれ、その表情からは充実したひと時だったことが見て取れました。

子ども学科と落合第三幼稚園の関わりはその後も続いています。十二月十六日（火）に行われた幼稚園恒例のもちつきには、子ども学科の学生さんがボランティアで手伝いに来てくださいました。餅をついたり丸めたりで忙しいPTAに代わって、園児と遊んでくれました。投げごまを練習中の五歳児には、華麗に見本を見せてくれました。学生さんが教えてくれることを聞きながら、園児が一生懸命練

卒業論文や研究記録の場となるだけではありません。机上の勉強だけではなく、実際に幼児とふれあつたり保護者と関わつたりすることによってこそ得られるものがあるのではないでしようか。そのような実体験は、保育者となつた時に必ず活かされるはずです。

幼稚園児と大学生とがお互に相手を思いやり、学びあえる仲となつていくことを、望んでやみません。

直携幼児と触れ合ふことを重視したのは、家庭や家庭生活を健全に営む上で、人間関係の在り方を最重要と位置付けたものと理解しています。

今回、落合第三幼稚園との連携を図り「幼児との触れ合い実習」を実践することができました。これまでに学習したことを探るに、園児の安全を第一に考え、園児の要求に応えつつ、関わりを楽しむ本校三年生。とりわけ、目標線に配慮し、幼児の声に耳を傾ける姿に、普段では見られない頼もしさを感じ、「進んで生活を工夫し創造する力」の育成に繋がっていると実感しています。ご協力いただいた園の先生方、ありがとうございました。

中学校家庭科では、自立と共生を目指し、様々な学習を進めております。「家族・家庭と子どもの成長」という単元の中で、生活のよりどころであり、子どもが育つ環境としての家庭・家族について、理解を深めることができます。新指導要領で保育実習を必修として求められています。直接効果を出し合っている重要な見立ての一つは、家庭・家庭

(寄稿 落合第二中教務主幹 宇野 賴子)



マラソン月間中の様子



マラソン大会当日



校外学習

閉会式では、皆で助け合い、はげましあいながらこの長期間頑張った児童たちに、盛大な暖かい拍手が送られていました。

前日までの約一ヶ月間はマラソン月間となつていて、児童たちは毎五分間全員で校庭を走つてきました。体力づくりとともに、長期間自分なりに目標を掲げ努力を続けること、そして努力が成果として実った時の達成感を学ぶというねらいがあるそうです。



スキー教室

スキー教室で、児童たちは、まずは、子どもたちにとつて進路について考える貴重な機会になつたようです。あいにくの雨でしたが、学びの多い一日になりました。

二学年主任 伴場 敏彦

マラソン大会



開会式を終えると早速一番手の二年生からスタート。次に走る一年生にお手本を示します。一・二年生ならトラック七周、三・四年生が十周、五・六年生は十五周と何周も走るのですが、高学年の児童が、下級生が今何周しているのかを数えていて、本人がいつゴールすればいいのかわかるよう知らせています。高学年が走る時は、二チームにわかれでお互いに數えあうしくみで、混乱なく順位が決定していきます。どの学年も、応援に駆けつけた多くの保護者とともに、最後の一人がゴールするまでさかんに拍手や声援をおくつていました。

閉会式では、皆で助け合い、はげましあいながらこの長期間頑張った児童たちに、盛大な暖かい拍手が送られていました。

前日までの約一ヶ月間はマラソン月間となつていて、児童たちは毎五分間全員で校庭を走つてきました。体力づくりとともに、長期間自分なりに目標を掲げ努力を続けること、そして努力が成果として実った時の達成感を学ぶというねらいがあるそうです。

一年生校外学習

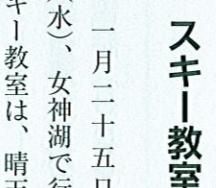


一年生校外学習

一年生が校外学習を行いました。落合南長崎駅を出発し、チエックポイントの江戸東京博物館の他、各班が決めた博物館などの見学地をめぐり、落合南長崎駅に戻つてくる、初めての班行動でした。また、十八の事業所の協力を得て、職場訪問も行いました。見学したり、お話をうかがつたりすることは、子どもたちにとって進路について考える貴重な機会になつたようです。あいにくの雨でしたが、学びの多い一日になりました。

二学年主任 伴場 敏彦

スキー教室



スキー教室

スキー教室で、児童たちは、まずは、子どもたちにとつて進路について考える貴重な機会になつたようです。あいにくの雨でしたが、学びの多い一日になりました。

二学年主任 伴場 敏彦

会場に入ると、真っ先に目に飛び込んできたのは、立派なたまごから顔を出したうまれたてのティラノザウルス。今にも動き出しそうなたくましいロボットたちが「ようこそ! 僕を見て」と出迎えてくれているようでした。奥に進んでいくと、学年ごとのテーマに合わせた子どもならではの豊かな感性、創造力が伝わる作品が並び、わくわく楽しい空間でした。



一年作品

二年作品

《展覧会出品作品》

幼稚園：すきなえ コラージュ みんなでつくったおばけやしき
1 年：もりもりパフェ ぼくのロボット わたしのロボット
2 年：しゃほん玉 キョウリュウのたまご
3 年：むしはんが わくわくひみつきち
4 年：イロトリ鳥 世界に一つの花びん
5 年：いろを重ねて オチサンR PG カラフルクッション～おさかな名札を添えて～
6 年：窓のむこうは… 白の世界 ☆オリジナルエプロン☆ 動物ティッシュケース
5・6年共同作品：「輝きの星～star walk～」

5・6年共同作品：「輝きの星～star walk～」

一月二十三日（金）～三十一日（金）の八日間、書き初め展が開催されました。
一・二年生は硬筆、三・六年生は毛筆と全学年が取り組みました。同じ文字でも筆使いによって、力強さや字の形も様々で、個性豊かですばらしい書き初め展でした。

展覧会



一月二十三日（金）～三十一日（金）の八日間、書き初め展が開催されました。
一・二年生は硬筆、三・六年生は毛筆と全学年が取り組みました。同じ文字でも筆使いによって、力強さや字の形も様々で、個性豊かですばらしい書き初め展でした。

席書き会



三学期がはじまつてすぐに席書き会を行いました。書き初めをすることで気も引き締まり、気持ちを新たにスタートすることができます。
一・二年生はそれぞれの教室で硬筆を使って行いました。きれいに削った鉛筆で、一文字一文字丁寧に取り組みました。一枚書き終えると、ぐつたり疲れ切つてしまふくらいに集中していました。

三年生以上は軽体操場と生活科室で、毛筆を使って行いました。
で、毛筆を使って行いました。

いつもより大きな筆、大きな半紙に書きます。床に座つて正座をし、まずは心を静めます。いつも机に座つて書いている字とは大きさが全然違いますので、一文字目を書くときは特に緊張していました。最後まで気を抜くことなく筆をすすぐ様子が、どの書を見ても伝わってきました。

今年度の書き初めは展覧会のコーンナーとして、二月二十七日（金）、二十八日（土）に展示しました。低学年の一生懸命でかわいらしい字、中学年の大きく力強い字、そして高学年のバランスの整つた大人っぽい字。一通り見て回ると六年間の成長がよく分かります。人数は少ないですが、とても見応えのある書き初めの展示ができました。

四年生担任 加茂 利恵子



六年生



四年生

★サロンサッカー大会・親子ユニカール大会
結果報告 (会場 落合第二中学校)

◇サロンサッカー大会

落合第二地区青少年育成委員会主催のサロンサッカー大会が、昨年十二月十四日(日)に開催されました。

結果は次のとおりです。

低学年

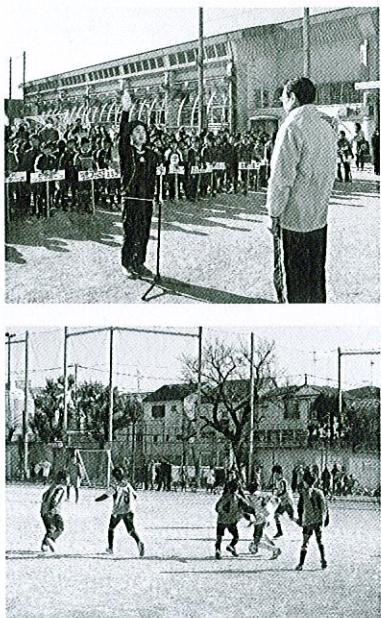
優勝 ファイヤーサンダー(落三小)
準優勝 おちさんダイヤ(落三小)

中学年

優勝 落五ファイヤー(落五小)
準優勝 フエニックス(落三小)

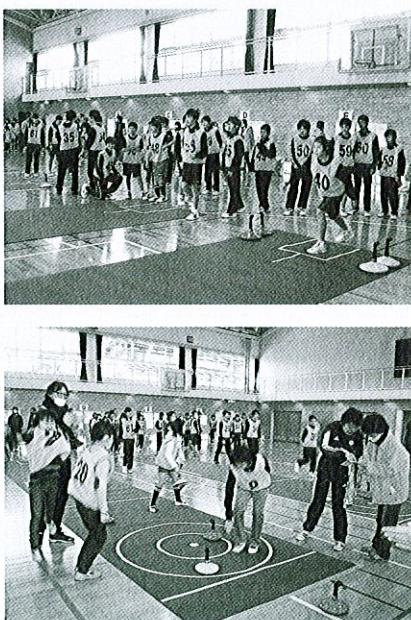
高学年

優勝 ひぐちカツター(落三小)
準優勝 ジャンケン列車おにぎり丸(落三小)



◇親子ユニカール大会
落合第二地区青少年育成委員会主催の親子ユニカール大会が、一月二十五日(日)に開

催されました。競技はレーンごとに行われ、しろANPAN(落六小)、BURAIN(落五小)、レインボースター(落五小)、MANA(落二中)、タカザイル(落二中)、落二中スター(落二中)がそれぞれ優勝しました。



★「落合ホップス」優勝!
「ガンバ西落合」第三位!

昨年十二月十四日(日)に開催された第36回コミュニティスポーツ中央大会のビーチボールバレーで、「落合ホップス」が見事優勝を飾りました。

また、ユニカールでは、「ガンバ西落合」(北野・板倉誠・板倉裕)が第三位に入賞しました。



★資源回収の変更等のお知らせ

平成二十七年四月一日から、びん、缶、ペットボトル、スプレー缶・カセットボンベ・乾電池を『ごみを出している場所(集積所)』で回収します。街角等に出るコンテナ・ネットの設置・回収は三月末で終了します。

また、金属・陶器・ガラスごみの収集曜日が変更になる地域があります。
詳しくは、新宿清掃事務所までお問い合わせください。

ご卒業おめでとうございます

平成26年度学校別卒業予定者数(2月5日現在)

学校名	人数	学校名	人数
落一小	76	落六小	24
落二小	55	落二中	99
落三小	60	落合中	101
落四小	76	新宿西戸山中	152
落五小	16		

【問合せ】新宿清掃事務所
電話 (3950) 2923